

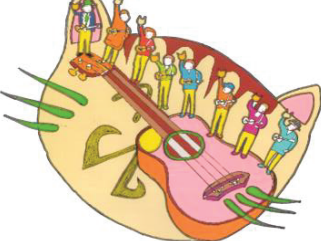


第447回 3/5 「大和ウクレレ倶楽部」

講師 山下セイジさん 部長 鈴木明雄さん

放送は 大和ウクレレ倶楽部のオリジナル楽曲「ウクレレ弾こうよ」で始まりました。

2013年に4~5名で発足し、気がついたら50~60名になっていたという大所帯の倶楽部です。ウクレレ教室と言うとウクレレ演奏がメインになりますが、この倶楽部は歌の比率の方が多く感じます。生涯学習センターまつり・大和市音楽フェスティバル・チャリティコンサート・クラス別発表会・各施設の訪問など色々と発表の場があります。「ウクレレは笑顔運ぶ楽器。ウクレレという楽器は笑顔になる要素があると思っています。だから笑顔もポイント」と山下さん。



「ウクレレって間口が非常に広く簡単にいれるけれど、奥行きが深い楽器のようで、いくらやっても飽きない。軽くてどこにでも持って行ける非常に愛すべき楽器ではないかな」と鈴木さん。  
楽しさあふれるクラブです♪

4月の出演 第449回 4/2 「タムタムランニングクラブ」 第450回 4/16 「地域を明るくするリハビリテーション専門職の会 大和」  
第451回 4/30 「一般社団法人 日本スティック競技振興協会」  
FM やまと 77.7MHz 第1.3.5(火) 生放送 9:00~9:30 同日再放送 15:00~15:30

第448回 3/19 「サークルありんこ」

前年度会長 岩崎沙也花さん

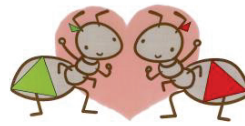
昭和56年度神奈川県子ども会連絡協議会主催ジュニアリーダー研修会をきっかけに設立され、2023年9月に42年目を迎えました。現在は中高大・社会人など約20名が所属しています。

一緒にいろいろ体験しながら、自分たちも成長し「始動者（はじめに動く者であるリーダー）」を目指して活動しています。

（「しどうしゃ」は「指導者」ではなく「始動者」であること）ありんこはみんなでいるんなこと（餌を運ぶ等）をする。それと同じように、自分たちもみんなで力を合わせて、一つのことを成し遂げていく縁の下の力持ち的な存在になれるよという意味から「サークルありんこ」と名付けた。

2023年度はコロナ前のように充実した一年になりました。この3月初めに開催したジュニアリーダー研修会は、岩崎さんが全体進行を担い、とても充実した研修会になりました。参加した子が「さやえんに会いに来たよ」と言ってくれたのが、すごくうれしかったそうです。

新メンバーの加入が決定しているので、いい先輩になれるように、私たちの世代から次の世代に引き継いでいくためにも頑張っていきたいなと思いますと話しました。



TSUBASA's トーク 第29回 「土の匂いがする話」

「イシュー！それは移り住むこと！」

芸人の友近さんのナレーションで始まるあのNHKの番組が昼食時、会社の食堂で流れる。1年前この番組は、岩手の農家さんの家で芋煮汁を飲みながら見ていたものだが、「緑のふるさと協力隊」を終えてからは、食堂で1人で食べながら耳に挟む程度。何とも味気ない時間になってしまった。

新しいライフスタイルを求めて地方に移り住む人もいるが、NPO 地球緑化センターの事業「緑のふるさと協力隊」もその機会のひとつだ。

農山村に興味のある20~40歳くらいの若者が隊員となり、1年間それぞれの派遣先で農作業や地域イベントを手伝いつつ、暮らしを体験する。新しい生活を送る中、隊員は自身の今までの暮らしや仕事を振り返りながら将来を想像し、対して隊員を受け入れる農山村は、隊員の活動から刺激を受ける機会を得る、というものだ。



3月、その「緑のふるさと協力隊」の活動報告を聞きに行った。最近の殺風景な時間から抜け出して、少し土の匂いがするような話を聞きたかった。自分の次の代の、30期の報告会だ。

初めに1人5分間の活動報告を聞く。約50人の聴衆の前に1人の隊員が立ち、スクリーンに写真を映して発表する。山間の集落で農作業、地区のスポーツ大会、移り替わる木々の色で感じた豊かな自然・残念ながら大体どこも同じだ。わかる わかる。言えない苦労はある。



実際は、あまりにも近い人間関係や、ハードなスケジュール、苦手な食べ物、虫が家の中で冬眠・など、苦労する同期の話をいくつも聞いてきた。慣れない頃は大変だっただろう。このような話を、各地の受け入れ担当者や関係法人の偉い方々の前で話せるわけじゃないか。ただ続くパネルディスカッションで「出会った中で一番印象に残った人は？」という話になった。20代の男性隊員の話。「1年の任期の後に地元へ帰るかも」と周囲に伝え始めた頃



田んぼの水回りの作業を手伝っていた。すると田んぼの対岸にいた手伝い先の農家の男性が「好きだー！」と叫んでいる。自分の名前も呼んでいる。しばらく叫んでいた、という話だった。また20代の女性隊員の話。集落での飲み会。おそらく誰かの家に集まったのだろう。その中にシニア世代の、日本酒がとて好きな男性が1人いたらしい。隊員はあまり飲めないで男性に日本酒を注ぐ。飲み会が盛り上がりきたころ、顔を赤くした男性に再び注ぐとすると、「俺はもう飲まん」と強気な声。マジメな顔で言う。ただ、その男性のコップを持った手は自分のほうに差し出されていたらしい。

…そういえば。隊員の彼らが土地の人たちと別れたように、そしてお酒を飲んでいたように、自分も岩手で暮らしてきたんだ。また岩手に行きたい。帰宅後、自分がお世話になっていた農家さんに電話をかけた。聞こえてきたのは、テレビの無味乾燥な時間と違って、梨の果汁が口に広がるような、歓迎の声だった。

(サポーター 尾畑 翼)

あの手この手

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決!

あの手この手のマークの間のSは solution (解決) のSです。  
第201号 2024年 4月 10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行

4月号  
2024



ベテルギウス玄関  
4月2日の生け花



表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」(IFC)主催

「第16回やまと国際アートフェスタ」  
入賞作品を毎月掲載しています。

今回のテーマ ~ここから、未来へ~

画廊喫茶オルセー賞  
イスラム マーヴィーン さん  
大野原小学校6年(当時) バングラデシュ

タイトル: Save the World



メッセージ  
賞を取ったと聞いたときはびっくりしたけど、うれしかったです。世界が平和になるよう願っています。

☆「やまと国際アートフェスタ」は、「やまと国際フレンドクラブ」(IFC) \*の主催で毎年開催されています。

\*「IFC」は、草の根の国際交流、外国人支援を行っている、「ともにくらすまち大和」を考えるボランティアグループです。

今年度「大和市民活動センター」は設立20周年を迎えます。毎月特集を組んで11月に向かって「記念誌」にまとめていきます。



2004年11月開館

- FM やまと~やまとっこ☆みつけた~
- 広報紙「あの手この手」
- 共育(ともい)くセミナー
- 「このゆびとまれっ!」ボランティア推進
- 「カッコーフェスタ」活動交流まつり
- メール便「ニュースレター」
- HP 掲示パネル 情報コーナー
- 市民活動ブース「部室」
- 協働事業(市民活動課+拠点やまと)

ここに来れば、何かがある!  
大和市民活動センター



2018年4月移転

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。  
「あの手 この手」 第201号 発行日: 2024年4月10日 発行: 大和市民活動センター 拠点やまと  
大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00> TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788  
<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日> e-mail:yamato@ar.wakwak.com  
〒242-0018 大和市深見西1-2-17 http://www.kyodounokyoten.com/



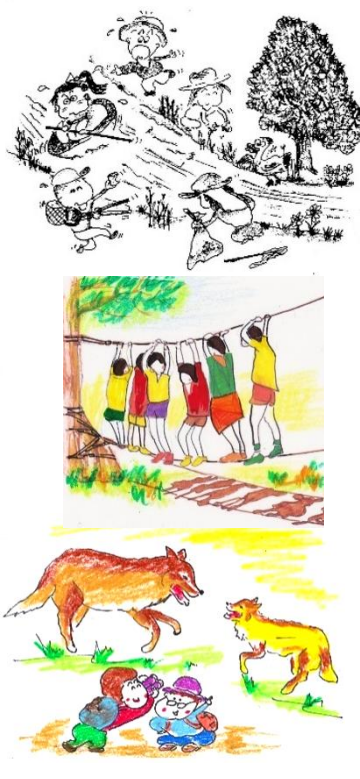
「あの手この手」は今号で201号。創刊号、50号、100号、150号の表紙から「協働の拠点」の来し方を振り返り、市民活動の行く末を見つめます

編集・文責：船越 英一 イラスト：望月 則男

○あの手この手創刊号（2005年3月31日）



○あの手この手50号（2011年9月1日）



○あの手この手150号（2020年1月10日）

コロナウイルスで大変なことになる直前の発行でした。前年12月15日に開催した「カッコーフェス」の様子を見開き頁でレポートしています。巻頭の絵はフィリピンルーツの中学3年生の作品。なんと、50号から前号の200号まで記念号の表紙絵はすべて外国ルーツの子どもたちの作品となりました。外国人市民が多く在住する大和市らしいですね。



開館は2004年11月1日（月）だったので、オープン5ヶ月後の発刊でした。この年、協働事業・補助金事業の報告会と翌年度の説明会を同時に、市役所地下の大和市役所食堂で開催しています。見開き頁で、「市民活動センターはあなたの来訪をお待ちしています」。使えば使うほど、「大和市民活動センター」も成長します。皆さんの拠点として活動のために、情報収集・PRのためにお使いください。コミュニケーション・共育の場としてお役に立ちますと次のように紹介しています。

- ★何をすると？：皆さんの行っている市民活動をひろげます。市民活動を推進・応援・共育する施設です
- ★どんな拠点ですか？：情報の拠点として交流の輪を広げましょう。会議室、印刷機、PCなどご利用ください
- ★どこにあるの？：大和駅から南に徒歩1分です。イチヨウの木と青の三角錐が目印です
- ★どんな人が利用できるの？：新しい公共に参加する意思のある市民・市民団体・事業者です
- ★誰が運営しているの？：協働推進会議委員、準備会委員、公募市民によって構成された「協働の拠点運営委員会」が運営を行っています

◆大和市民活動センターは『大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例』に謳われた「新しい公共」を創造し、大和市における社会資源の充実を図るための「協働の拠点」として2004年11月に設置されました。

◆大和市民活動センターは大和市と市民活動団体【拠点やまと】による、協働事業として運営しています。市民活動団体が、出会いつなげるために【拠点やまと】は市民の息づかいをとらえるアンテナの役割を果たします。市民と行政の専門性を出し合って課題解決に臨めば、未来を生み出す社会資源「市民の力」を充分に引出すことが可能になります。「協働の拠点」となる大和市民活動センターが、まさに協働によって運営されていることに大きな意味があります。

ニューヨークのワールドトレードセンターへのあの事件（9.11）の直前に発行されたんですね。

現在、毎号表紙を飾っている、「やまと国際フレンドクラブ」(IFC) 主催の「第3回やまと国際アートフェスタ」の入選作品から、ペルールーツの中学校3年生の絵が表紙を飾っています。この号の見開きページでは、勤労福祉会館3階ホールで開催する「第3回登録団体交流会」の告知をしています。参加予定団体は、引地川水とみどりの会/演劇やまと塾/WE21/オオカミ協会/トコロジストの会/憲法九条やまとの会/大和映像サロン/NPO 訪問相談所あてんぼ/ナルク横浜/NPO ピコピコ/生活クラブ大和 commons の11団体でした。

○あの手この手100号（2015年11月10日）

この号の表紙絵の作品もペルールーツの小学校4年生の作品 2007年9月発行の9号までが季刊、第10号からは月刊（2010年度のみは隔月刊）となったことがわかりました。第2面には、「カッコーフェスタ'15」が、11月7日、8日の土日に開催され、2100人の来場者があったと報告しています。市民活動拠点やまとの面目躍如となる事業の盛況を伝えています。



3月の展示コーナー

市民交流スペース内の「展示コーナー」では、個人・団体の活動の紹介や作品展を行うことができます。申込み方法については、大和市民活動センターまでお問い合わせください。



令和5年度に実施されている11本の協働事業が紹介されました。

市民活動センターに登録している2つの切り絵サークル「切り絵の友」、「ひまわりの会」(旧切り絵の会)の展示を同時に行いました。



**共育ボードより** ☆どの作品もスバラシク感動しました ☆夢があるな〜♪「カルチャー」すばらしい空間を表現しています！ ☆辰を紙ひもで作っているのが「すごい!!!」と思います。作り方が気になりました!!!! ☆五重の塔すごい!! ☆私もこんな切り絵や、紙ひも細工やしてみたいです！ 作者様に会いたい！ ☆白黒のものカラーのものもどれも素晴らしい!!どの位の時間をかけて作るのでしょか？ ☆兜に一目ぼれました！最高！ ☆立体的！私はアートをやっているのどういうふうで作ったのか気になります！すべての作品、スバラシイ!! ☆素晴らしいです☆教会の切り絵すばらしい ☆羨ましいと感じました ☆がんば！ ☆どうやったらできるの ☆漆喰画「流流馬」馬がこっちに向かってくる〜！ ☆あみだ如来さまのやさしいお顔にやされました♪どの作品もスバラシイ!大きな拍手 ☆すばらしい!!の一言 ☆ごじゅうのとうがすてきです ☆どうやって作っているのか気になります！ ☆流流馬グラッチェー!!



**共育ボードより** ☆お地蔵さん達寒い雪の中でもニコニコ好きだな〜この作品♡ ☆オーダリーセンスあるな〜感心します♪ ☆今日も寒いね！ほんわや〜のんびり〜童話の世界です♡ ☆みなさんの切り絵で表現がいろいろ楽しみにしました！ ☆巾広い種類で楽しく拝見しました。自由な発想でよいですね ☆力強い作品、ほのぼのとした作品、綿密な作品、それぞれ個性豊かで素晴らしいです ☆各作品共すばらしい！ ☆切り絵は、扇子とねこが好きです！私にもできるのかな！ ☆ちかアチかとだんぼすてきです ☆葉の花電車にのっているうんてん手を作っていくすばらしいかったです。げんそうてきと思いました ☆宮沢賢治の作品をありがとございました ☆だれ？ってならないものがあったすてき！ お気に入りにはタンポとかがや姫ほんとにほしい！ ☆絵や切り絵も楽しけれどたぶんサークルでのなごやかな雰囲気もすばらしいでしょうね。生涯学習ですね♡ ☆切り絵で表現されていて、すごいです。正にアート！ですね ☆吉田様楽しんで頂きました。特に初式がよかったです ☆すごい迫力！消防出初式まといが触れてる！ ☆今まで白黒の切り絵見て来ましたがカラーでとてもすてきでした ☆切り絵とてもステキです!!特にツルがいいです♡